

葉山館 HAYAMA

4/7(土)–5/27(日)

休館日:月曜日(4月30日は開館)

光と影の生命

須田国太郎展

没後50年に顧みる

SUDA Kunitaro:

Looking Back 50 Years After His Death



須田国太郎(大)1950年 東京国立近代美術館蔵

5/28(月)–6/8(金)展示替休館

6/9(土)–7/22(日)

休館日:月曜日(7月16日は開館)

*7月3日(火)より一部展示作品が替わります。

生誕100年

松本竣介展

MATSUMOTO Shunsuke
A Centennial Retrospective



松本竣介(郊外)1937年 宮城県美術館蔵

7/23(月)–8/3(金)展示替休館

8/4(土)–10/21(日)

休館日:月曜日(9月17日、10月8日は開館)

国立民族学博物館コレクション
ビーズインアフリカ

The Collection of
National Museum of Ethnology
–Beads in Africa



(像(人頭))地域:カメルーン共和国 民族:バミレ族

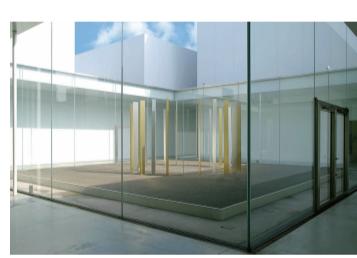
10/22(月)–11/2(金)展示替休館

11/3(土・祝)–1/14(月・祝)

休館日:月曜日(12月24日、1月14日は開館)

桑山忠明展 HAYAMA

Tadaaki Kuwayama HAYAMA



桑山忠明(光庭のためのプラン)(ゴールド、シルバー)2011年
金沢21世紀美術館での展示 撮影:木村龍

1/15(火)–1/25(金)展示替休館

1/26(土)–3/24(日)

休館日:月曜日(2月11日は開館)

美は甦る

検証・二枚の西周像

—高橋由一から鏡画まで—

Verification of the Two Portraits of NISHI-II Amane
—From TAKAHASHI Yuichi to AIMITSU



高橋由一(西周像)1893年 津和野町立美術館蔵

1/15(火)–1/25(金)展示替休館

高橋由一(1828-1894)の『西周像』と言わ
れている2枚の肖像画の1点がこのたび
見事に修復され新しい生命を与えら
れたのを記念して、2枚を展示し比較検
討することで、日本の近代美術の謎に
迫ります。そのほかに、新収蔵の秀作、
藤田嗣治の『キキ・ド・モンバルナス』や
岸田劉生の『童女図(麗子立像)』など、
所蔵品を通して近代の洋画の流れを紹
介します。

鎌倉館 KAMAKURA

4/7(土)–6/10(日)

休館日:月曜日(4月30日は開館)

*5月15日(火)より一部展示作品が替わります。

石元泰博写真展

桂離宮 1953, 1954

ISHIMOTO Yasuhiro
Katsura Imperial Villa



石元泰博(桂離宮 水屋附近石組(松琴亭))1953-1954年
高知県立美術館蔵

6/11(月)–6/22(金)展示替休館

6/23(土)–9/9(日)

休館日:月曜日(7月16日は開館)

コレクター気谷誠の眼

鮫絵とボードレール展

The Kitani Collection

–Namazu-e and Baudelaire



《鮫を押さえる鹿島大明神》安政2(1855)年頃
当館蔵(気谷コレクション)

9/10(月)–9/21(金)展示替休館

9/22(土・祝)–12/24(月)

休館日:月曜日(10月8日、12月24日は開館)

[第1展示室]

シャガールとマティス、
そしてテリアード

20世紀フランス版画と出版

French Prints and Publications in the

20th Century

–Chagall, Matisse, and Tériade–



マルク・シャガール『ガニスト・クロエ』屏風1961年
当館蔵(望月富助コレクション)

9/22(土・祝)–12/24(月)

休館日:月曜日(10月8日、12月24日は開館)

[第2展示室・彫刻室]

江口週展

彫刻とデッサン

EGUCHI Shu:
Sculptures & Drawings



江口週(作品 G-No.1)1960年 三重県立美術館蔵[左]

江口週(デッサン)1960年 作家蔵[右]

12/25(火)–1/11(金)展示替休館

1/12(土)–3/24(日)

休館日:月曜日(1月14日、2月11日は開館)

戦後芸術を切り拓く

実験工房展

Jikken Kōbō

–Experimental Workshop–



「実験工房」の記念写真 撮影:大辻清司 1954年頃

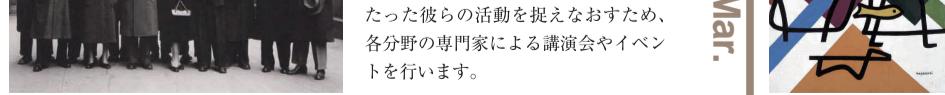
12/25(火)–1/11(金)展示替休館

1/12(土)–3/24(日)

休館日:月曜日(1月14日、2月11日は開館)

戦後の出発 1945年以後
混乱と希望の時代

Departure from the War—From 1945
The Aftermath and Sprouting Hope



鎌倉別館 KAMAKURA ANNEX

4/7(土)–6/10(日)

休館日:月曜日(4月30日は開館)

村山亜土作『夜の絵』とともに

柚木沙弥郎展

YUNOKI Samiro



柚木沙弥郎(夜の絵)より 2005年 当館蔵

6/11(月)–6/22(金)展示替休館

6/23(土)–9/9(日)

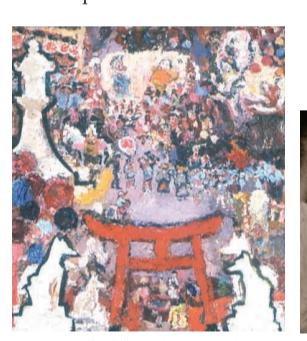
休館日:月曜日(7月16日は開館)

古都鎌倉と近代美術

併陳・新収蔵作品展

—藤田嗣治《キキ・ド・モンバルナス》初公開

Ancient City of Kamakura and Modern Art/
New Acquisitions 2011



朝井賀右衛門(祭)1977年 当館蔵(左)
藤田嗣治《キキ・ド・モンバルナス》1926年 当館蔵(北川原コレクション) [右] ©ADAGP, Paris & SPDA, Tokyo, 2012

9/10(月)–9/21(金)展示替休館

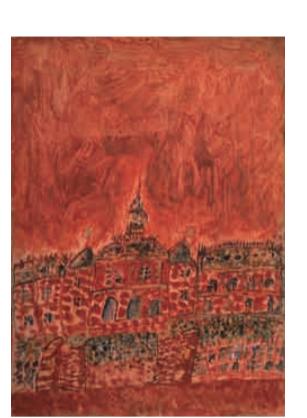
9/22(土・祝)–12/24(月)

休館日:月曜日(10月8日、12月24日は開館)

夭折の画家

小野元衛 1919-1947展

ONO Motoe 1919-1947



小野元衛(市街風景)1943年 個人蔵



小野元衛(法隆寺金堂)1943年 個人蔵

12/25(火)–1/11(金)展示替休館

1/12(土)–3/24(日)

休館日:月曜日(1月14日、2月11日は開館)

1950年代の日本では、敗戦を経験した

芸術家たちが、戦後の生き方や表現の仕方を求めて模索していた時代といえ

るでしょう。戦争をあからさまに見つ

める作品や、まなざしを自分の身近な

ものへと向ける作品がある一方で、

具象とも抽象ともつかない作品も多く

描かれました。50年代も後半になると、

社会の秩序が徐々に回復されるのは

対照的に、「形の無い」という意味の「ア

ンフォルメル」という抽象表現が優勢

になっていきます。本展では、これらの

多様な様相を見せる50年代の芸術を当

館が所蔵する絵画作品を中心に紹介し

ます。

●スケジュールの内容は変更される場合があります。